

## 栗原市立栗原中央病院を受診された患者さんへ

当院では下記の研究を実施しております。

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供することを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

情報の利用停止を希望された場合でも、治療に影響がでることはありませんので、安心してお申し出ください。

実施又は計画の課題等	大腸悪性狭窄に対する大腸ステントの有効性、安全性の検討
実施責任者	内科 医長 半田 智之
分担責任者	なし
実施又は計画の概要	大腸悪性狭窄に対する大腸ステントの有効性、安全性、長期予後を明らかにすることを目的とする。閉塞性大腸癌で大腸ステントを留置した患者の診療情報を後方視的に観察し、年齢、性別、疾患、臨床病期、部位、有効性、安全性、長期予後などを調査する。
実施又は計画の対象及び実施場所 ・実施期間	対象は当院で大腸悪性狭窄に対して大腸ステントを留置した患者。実施場所は当院のみで実施期間は2020年（令和2）4月から2024年（令和6年）3月とする。
使用する試料等	診療録（カルテ情報）
試料情報の他の研究機関への提供及び提供方法	学会発表や論文作成を検討しています。
個人情報の取扱い	集めた情報は、個人を特定できないよう匿名化します。
お問い合わせ先 （照会先及び研究への利用を拒否する場合の連絡先）	住所：宮城県栗原市築館宮野中央三丁目1番地1 電話：0228-21-5330 研究責任者 栗原市立栗原中央病院 内科医長 半田 智之